



広報おけと
KETO

2024 **6**



人と、木と、おけと

オケクラフト作り手横丁



5/3～5の3日間、作り手による直売会



5/3 工房優木



5/5 WOOD LANDER'S 木那

5/12 全町クリーン作戦



みんなでまちをきれいに



置戸高校ボランティア部も参加

ひとまち
おけと

5/10 すくすくギフト贈呈式



オケクラフトの食器セットを贈呈



おけと湖へワカサギを

冬のおけと湖水釣りのためのワカサギふ化準備作業が4月24日、鹿ノ子ダム奥のワカサギふ化放流施設で行われました。町職員9人は、網走から搬入した1000万粒の受精卵を木枠にシュロ皮の繊維を張った「ふ化盆」と呼ばれる付着器に付着させ、並べて水槽に沈める作業に励みました。卵は2カ月ほどで稚魚となり、自然流化しておけと湖へ直接放流されます。



ちびっ子消防隊出動

北見地区消防組合置戸支署は、春の火災予防運動の特別行事として、こどもセンターどんぐりのぞう組19人による「一日ちびっ子消防士」を実施しました。最初に参加園児一人ひとりに委嘱状が交付され、防火衣を身にまとった園児たちが「火遊びをしません」と防火の誓いを全員で唱和。その後、放水訓練や映画を観て火災予防への関心を高めていました。



パークゴルフシーズン到来

4月27日、おけとパークゴルフ場がオープンし、この日を長く待ちわびていた町内外のパークゴルフ愛好家たちが、ぞくぞくと詰めかけました。センターハウスでシーズン券の申し込みなどを素早く済ませたパークゴルファーは、仲間連れで芝の感触をじっくりと確かめながら、暖かい春の日差しをいっぱい浴びて、思い思いにプレーを楽しんでいました。



楽しかった遠足

5月10日、置戸小学校の遠足が行われました。小学校を出発した1・2年生はあそびーばまでの道のりを元気よく歩き、その後バスで秋田地区住民センターへ移動。お待ちかねのお弁当タイムでは、大喜びで愛情弁当を平らげていました。なお、3・4年生は訓子府町のレクリエーション公園、5・6年生は北見市の高栄南公園などへバスで移動し、暖かい春の一日を楽しみました。

令和5年度

令和5年度各会計予算の、令和6年3月31日現在の執行状況をお知らせします。

5月31日までの出納整理期間は含まないため、決算額とは多少異なります。

下半期予算 執行状況

一般会計

歳入

(単位：万円、%)

区分	予算額	収入済額	収入率
町税	32,822	31,847	97.0
地方譲与税	9,539	9,539	100.0
地方交付税	282,846	282,846	100.0
分担金及び負担金	3,755	3,512	93.5
国庫支出金	35,053	27,438	78.3
道支出金	21,432	18,111	84.5
繰入金	34,129	23,687	69.4
繰越金	3,439	3,439	100.0
諸収入	12,156	11,427	94.0
町債	30,448	1,088	3.6
その他	25,308	23,954	94.6
計	490,927	436,888	89.0

▼町税の内訳

(単位：万円、%)

区分	予算額	収入済額	収入率
町民税	14,361	13,457	93.7
固定資産税	15,480	15,517	100.2
軽自動車税	1,041	1,055	101.3
町たばこ税	1,300	1,202	92.5
入湯税	640	616	96.3
計	32,822	31,847	97.0



※出納整理期間とは4月から5月末日までの2カ月間で、年度終了の3月末までに確定した債権債務について、現金の未収・未払いの整理を行うための期間です。

歳出

(単位：万円、%)

区分	予算額	支出済額	執行率
議会費	4,323	4,162	96.3
総務費	43,220	36,810	85.2
民生費	106,274	97,765	92.0
衛生費	46,077	42,696	92.7
農林水産業費	43,632	36,744	84.2
商工費	13,928	13,190	94.7
土木費	44,259	37,631	85.0
消防費	22,472	22,240	99.0
教育費	50,793	45,493	89.6
公債費	56,524	56,442	99.9
給与費	59,145	56,680	95.8
その他	280	37	13.2
計	490,927	449,890	91.6

歳出の区分とは

民生費＝福祉全般に関わる事業、各種医療費扶助、福祉施設の管理運営費などの経費です。

衛生費＝保健衛生、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保持するための経費です。

農林水産業費＝農林水産業の振興、土地改良事業などに使う経費です。

土木費＝道路・公営住宅などの整備、維持管理などに使う経費です。

消防費＝北見地区消防組合に対する負担金及び災害対策活動などに使う経費です。

教育費＝学校教育・社会教育の振興、教育施設の整備・管理運営などに使う経費です。

公債費＝町が借り入れた資金（町債）の元利償還金および一時借入金利子に使う経費です。

給与費＝特別職と職員の給与などに使う経費です。

特別会計・事業会計

(単位：万円、%)

会計区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計	46,544	38,831	83.4%	40,354	86.7
後期高齢者医療特別会計	6,090	6,067	99.6%	5,675	93.2
介護保険事業特別会計	33,996	30,747	90.4%	28,676	84.4
介護サービス事業特別会計	1,499	419	28.0%	1,422	94.9
簡易水道事業会計	43,230	29,363	67.9%	29,696	68.7
下水道事業会計	31,034	20,396	65.7%	20,653	66.5

基金

(単位：万円)

一般会計財政調整基金	119,285	老人ホーム施設整備基金	32,150
減債基金	91,851	農業振興基金	9,267
ふるさと銀河線跡地活用等振興基金	26,743	その他の基金	54,783
特別会計基金	14,747	現在高計	348,826

債務負担行為

(単位：万円)

テレビ中継局放送機器更新事業	4,500
じん芥収集車購入事業	2,002
老人福祉施設指定管理委託料	74,004
交流促進センター指定管理委託料	2,730
北見市外2町一般廃棄物最終処分場運営事業費負担金	19,020
その他	71
計	102,327

町債

(単位：万円)

一般単独事業債	2,863	臨時財政対策債	127,428
公営住宅建設事業債	680	減税補てん債	122
学校教育施設等整備事業債	2,830	その他の町債	183,231
過疎対策事業債	310,509	現在高計	627,663

【会計の区分】

町の予算は「一般会計」と「特別会計」及び「事業会計」に分かれています。「一般会計」は町の会計の中心となるもので、行政運営の基本的な経費を計上した会計です。これに対して「特別会計」は、特定の歳入・歳出を一般会計と区別して経理をしやすい処理するための会計です。「事業会計」は、事業によって得た収入で支出をまかなうことを原則に設けている会計です。

【基金とは】

「基金」とは、町の「貯金」にあたるものです。3月末現在高は、34億8,826万円で、令和6年3月末の人口で計算すると、町民一人あたり約136万円の貯金があることとなります。「基金」には、財政の不均衡を調整するために使う「財政調整基金」、計画的な借金の返済に使う「減債基金」、社会福祉施設の整備など、特定の目的に使う「特定目的基金」などがあります。

【町債とは】

「町債」とは、町の借金にあたるものです。3月末現在高は、62億7,663万円で、町民一人あたりにすると、約245万円となります。「町債」は、道路整備や施設建設などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借ります。また、元利償還金の一部が地方交付税として国より算入されているものもあります。

● 歳入の区分とは ●

- 町税＝皆さんが町に納める税金で、町民税・固定資産税・軽自動車税などがあります。
- 地方譲与税＝国税として徴収し、そのまま地方公共団体に対して譲与される税で、地方揮発油譲与税・自動車重量譲与税・森林環境譲与税があります。
- 地方交付税＝国税のうち所得税・法人税・酒税・たばこ税・消費税の一定割合を、地方公共団体の財政事情に応じて国が交付する税をいいます。
- 分担金・負担金＝特定の事業を行う場合、特別な利益を受ける人などから、その経費に充てるために徴収するもので、老人福祉施設利用者負担金などがあります。
- 国庫支出金・道支出金＝町が事業を行う場合、国や道から事業費の一部が交付されるものです。

令和6年能登半島地震の 被災地へ職員を派遣

令和6年1月1日、石川県能登半島付近を震源として最大震度7の地震が発生し、能登半島全域をはじめ広い範囲で甚大な被害が発生しました。

被災地では復旧が進む一方で、今でも多くの人が避難生活を続けています。

町は、北海道からの派遣要請を受け、被災地の支援活動を行うため石川県輪島市に1名の応援職員を派遣しました。

今回は、被災地の支援活動に参加した職員から被災地の状況をお伝えします。

派遣職員：企画財政課企画係長 小里 純平

派遣先：石川県輪島市

派遣期間：4/12～4/21 10日間

活動内容：罹災証明書申請受付及び交付業務



▲罹災証明書の手続きを行う小里係長（右）

—— 現地の状況

石川県輪島市の町野地区で活動しましたが、同地区は輪島市内で最も建物の倒壊率が高く、通り一帯の建物が全壊被害を受けているような状況でした。

輪島市職員によると、住宅には住み続けることができず、地区外へ二次避難をしている世帯が大多数であり、震災前に約2,000人いた住民は、500人程度しか地区に残っていないとのことでした。

道路の崩落や土砂崩れによって、発災直後は地区外につながる道路は通行できず、地区が孤立した状態でしたが、応急・復旧工事の実施により一部道路で通行が可能となり、輪島市本庁舎には通常時の倍近くの時間がかかる迂回路を使って往来ができるようになりました。

石川県輪島市の被害状況（5月14日現在）

- ・人的被害（人）
死者106、行方不明者3、重傷者213、軽傷者303
- ・住家被害（棟）
全壊4,064、半壊4,880、一部損壊5,872

—— 現地活動で感じたこと

震災発生後からニュースや新聞などの報道で伝えられ、自身が認識していた内容よりも、はるかにひどい状況と厳しい現実を目の当たりにしました。

復旧・復興にはまだまだ時間がかかることが明らかであり、被災された住民の方々を思うと胸が張り裂ける思いになりました。

本町で同様の状況（冬期、通信途絶など）が起きた場合を考えると、より深刻な状況を想定しておく必要性を感じました。

—— 現場で困っていたこと

震災後3か月が経過し、現地において物資の不足は解消されていたように思います。

行政としては、インフラ整備や建物の被害調査に係る人員が不足していました。

住民は、仮設住宅の狭さに困惑している様子や倒壊した家屋や納屋からの荷物の搬出や撤去に苦労している様子でした。

—— 現場で心に残った出来事

輪島市町野地区が被災した光景の衝撃が非常に大きなものであったことはもちろんですが、被災者と会話をした際の沈痛な面持ちがとても心に残っています。住宅の倒壊によって、住み慣れた家を離れ、仮設住宅に入居を始めたという被災者と会話をする中で、被災者の表情からやりきれない思いがひしひしと伝わってくる様子には、お見舞いの言葉をかける程度しかできず無力さを痛感しました。

また、輪島市職員が自らも被災しているにも関わらず、市民のために業務を遂行している姿に同じ行政職員として心を打たれました。

—— 現地で意識していたこと

応援職員という立場であり、輪島市職員の負担をできるだけ減らすことを常に意識していました。輪島市職員の業務が円滑に進むことを最優先に考え、どんな仕事であっても積極的に引き受ける気持ちで活動していました。

また、今回の経験を本町に持ち帰って、生かすことができるように、実際に見たり聞いたことを正確に記録することを心がけていました。

—— 被災地支援を振り返って

今回の被災地支援は、北海道による応援職員派遣の第15巡目であり、道路の応急・復旧工事が進み、物流が回復している状況での派遣となったため、発災直後からこれまで派遣されてきた北海道の各自治体職員に比べて、恵まれた環境で支援活動ができていたと思います。

いつ、どこで、どのような災害が起こるかわからない中で、本町や北海道も例外ではなく、防災意識の向上と日頃からの準備が大変重要であると改めて感じました。

—— 町民の皆さんに伝えたいこと

「置戸町は災害が少ない町だから大丈夫」という意識は持たないようにすることが大事だと思います。心のどこかで「甚大な被害が起こるような災害は置戸町では起きない」と信じたい気持ちはあると思いますが、日頃から備蓄などの「自助」、避難した際にみんなで助け合う「共助」といった、いざというときのための準備はしておく必要があると思います。

被災した輪島市の様子



家屋が倒壊し遮断された道路



鳥居が崩れた神社



1階部分がつぶれた家屋



地割れした道路

置戸町バス利用運賃補助事業のお知らせ

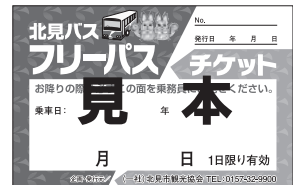
置戸町では、町民の皆さんの移動手段のひとつである「北見バス」の運賃負担を一部助成しています。

フリーパスチケットを購入すると、「置戸町内」から「北見市内」を1,000円で往復することができるようになります。

フリーパスチケット（1日乗車券）とは？

北海道北見バス（株）が販売している1日乗り放題の乗車券のことです。

利用区間は「北見バス全路線（都市間バスは除く）」と「北見市営バス路線」で、指定した日付の利用区間内であれば何度でも乗降可能な乗車券です。北見バスターミナルで北見市内線に乗り換え、病院等の最寄り停留所の区間も「フリーパスチケット」で乗車可能です。



使用方法

「フリーパスチケット」は、必ずバスに乗車する前に事前購入し、降車時にバスの運転手さんに提示します。

フリーパスチケット購入方法・販売窓口

助成対象

置戸町民（博愛寮生含む）

販売所

フリーパスチケットの販売所は、次の6か所です。

- ・ 置戸町商工会
（置戸町字置戸456-1
（コミュニティホールぼっぽ内））
- ・ 北見バスターミナル
（北見市大通西1丁目5-8）
- ・ 北見バス北見営業所
（北見市南町1丁目5-4）
- ・ 置戸郵便局
（置戸町字置戸62-2）
- ・ 境野郵便局
（置戸町字境野87）
- ・ 勝山郵便局
（置戸町字勝山247-1（勝山公民館内））

※ 購入は各販売所の営業時間内となります。

購入方法

販売所に備え付けられている「購入申込書」に必要事項を記入し、販売窓口で置戸町民であることが確認できるものを提示してください。

確認書類

置戸町民であることが確認できるもの（次のいずれかを持参ください）

- ・ マイナンバーカード
- ・ 住所表記のある健康保険被保険者証
- ・ 後期高齢者医療保険者証
- ・ 介護保険被保険者証
- ・ 各種医療費受給者証（子ども医療、重度心身障がい者医療、ひとり親医療など）
- ・ 身体障害者手帳
- ・ 運転免許証
- ・ 身分証明書（学生証）など

注意事項

- ・ 1度に購入できる枚数は3枚（3日分）までです。
- ・ 購入日から7日先以内に利用する分の購入が可能です。
- ・ 購入後の払い戻しや利用日の変更はできません。

このまちで暮す人、団体を紹介します。

#おけと生活

置戸おたすけニャンコ隊

今回は、今年5月に結成された「置戸おたすけニャンコ隊」を紹介します。

置戸おたすけニャンコ隊（代表：柳橋智春さん）は、野良猫を捕獲して去勢・避妊手術を受け、新たな飼い主探しや元の場所に戻すなど、野良猫の増加を抑制する活動を行っています。

昔から猫が好きで、今も3匹飼っている柳橋さん。増え続ける野良猫を何とかしてあげたいという思いから、柳橋智秋さんと智春さん姉妹で約2年前から保護活動を始め、多い時で年間



代表の柳橋さん（前列中央）とメンバーの皆さん

10匹ほどの野良猫を捕獲してきましたが、同じ思いも持つ仲間6人で団体を結成しました。

■住民と猫の共存社会を目指して

近年、野良猫の増加で畑等への糞尿や発情時の鳴き声など、住民生活への被害が数多く聞かれています。また、猫を屋外で飼育している例や多頭飼育をしている例もあり、子猫の誕生で被害が拡大傾向にあります。「猫が好きな人もいれば嫌いな人もいます。地域住民と野良猫が共存するためには、野良猫の管理が必要です。地域の協力を得ながら野良猫を増やさないことが大切です」と語る代表の柳橋さんは、飼い主への飼育方法などの啓発も行っています。

今後は「外が寒い日に安心して寝られる野良猫の部屋を確保するための資金集めにも取り組んでいきたいです。不要なゲージやエサがあれば寄附をしていただけると助かります」と住民の協力を呼びかけています。



野良猫を保護し、柳橋さんが飼っている猫

置戸町に来た方
を紹介する

みなさん、こんにちは



たきぐち きんいち
滝口 錦一さん
置戸小学校
教頭

【出身は】千葉県船橋市
【前任地は】津別小学校
【趣味は】サッカー観戦
【皆さんへ一言】置戸小

学校の教頭、また一人の置戸町民として、子どもたちやまちの皆さんと触れ合いながら、少しでもお役に立てるよう努力してまいります。



こもり ひかる
小森 光留さん
置戸小学校
教諭

【出身は】浜頓別町
【前任地は】新採用
【趣味は】トロンボーン
【皆さんへ一言】4月1

日付けで置戸小学校に来ました。地域の皆さんと共に、子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。よろしくお願いします。

わが家の アイドル



いぶき 溝手 依颯くん ●5歳1カ月 ●心和
溝手 靖寛さん・彩香さんのお子さん

マッシュ・バーンデッドになりたい!

3人兄弟の依颯くん。お兄ちゃんが大好きでいつもマネをしています。好きな食べ物はマグロとサーモンのお寿司。苦手な食べ物はなすび。お家ではテレビゲームやお父さんと戦いごっこをして遊んでいます。最近楽しかったことは、ゴールデンウィークに家族旅行に行ったこと。おたる水族館で買ってもらったペンギンのぬいぐるみがお気に入りです。毎日一緒に寝ています。大きくなったら、アニメ「マッシュル」の主人公マッシュ・バーンデッドになりたいそうです。そんな依颯くんのことをお母さんは「恥ずかしがり屋ですが、このままやさしく思いやりのある子に育ててほしいです」と、愛息子の成長を温かく見守っています。

今晚つくれる! 食改さんの かんたんレシピ



ミネストローネ

1人分 97kcal 食塩相当量 0.4g

材料 (2人分)

玉ねぎ1/4個 (50g)、トマト1/2個、かぼちゃ80g、セロリ40g、ソーセージ (又はウインナー) 2本、オリーブ油小さじ1 (4g)、水300cc、ケチャップ小さじ1、醤油 少々

作り方

- ①玉ねぎ、かぼちゃは1cm角切りにする。トマトは荒く切る。セロリ、ソーセージは5mmの厚さに小口切りにする。
- ②鍋にオリーブ油を熱し、玉ねぎ、かぼちゃ、セロリ、ソーセージを炒め合わせ、油が回ったらトマトを加えてサッと炒める。
- ③水を注ぎ、煮立ったら弱火にして7～8分煮る。野菜に火が通ったら、ケチャップとしょうゆで味を調える。

ワンポイント

トマト缶でも美味しくできます。その際は汁も使用しましょう。野菜のうま味で減塩することもできます。いろいろな野菜で作ってみましょう!

まちづくり月記

置戸町長 深川 正美

町長となって早いもので四年となりました。就任当初はコロナ禍で公共施設は閉鎖、集まりやイベントの中止とともに「不要不急」「三密」といった自粛や我慢を余儀なくされるマスク社会となり、布製の「アベノマスク」が配られたのが遠い昔のようにも感じます。

当時、喫緊の課題として感染予防対策や経済対策に取り組み、政府からのコロナ交付金等の最大限の活用を図り、光ファイバー網やトレーラーハウスの整備等、未来への投資も含めて実施できました。また、勝山郵便局の老朽化による勝山公民館内への移転やAコープ店舗の設備更新等、様々な課題解決が図られたのは、町民の皆様はじめ、関係各位のご理解とご協力によるものと感謝申し上げます。

本町の人口も二千六百人を割りました。人口減少は、日本全体の共通の問題であり、止めることはできませんが「ゆるやかな過疎」、そして住民が幸せに暮らし続けることができるまちづくりを進めなければならぬと思います。過疎のまち農山村はまだまだコミュニケーションがあり、いざ困ったときには支え合い、自分より他人を心配する人が多い、そんな町で育ったことに感謝します。置戸町民の笑顔が、転入や移住を増やすことにつながると思は信じています。

町政を担って、登山に例えれば「目の前の山の頂上にやっと着いたと思ったら、その向こうにはもっと大きな山がある」というのが実感の四年間でした。

本年も豊穡の秋と、「まちづくり月記」を書き続けることができればと願い、雨上がりの空を眺めます。

带状疱疹って どんな病気？

带状疱疹とは

多くの人が子どもの頃に感染する水ぼうそうと同じ「水痘・带状疱疹ウイルス」が原因の病気です。水ぼうそうが治った後も、ウイルスは背骨に近い神経に症状を出さない状態で潜んでおり、加齢（50歳から罹りやすくなりピークは70歳代）や疲労、ストレスなどによって免疫機能が低下するとウイルスが再び目覚め、带状疱疹として発症します。このウイルスは神経を傷つけながら皮膚に向かうため、痛みを伴います。

带状疱疹の症状

- 「初期」 皮膚に違和感が出る
→体の左右どちらかに神経に沿って生じる皮膚の痛みや違和感、かゆみ。
- 「1週間後」 皮膚症状が出る
→違和感が出た場所に発疹（小さなぶつぶつ）が出て、水ぶくれに変化する。
→胸や背中、腹部など上半身に現れやすい。
- 「さらに1週間」 水ぶくれが破れ、かさぶたになる。皮膚症状は約3週間で治まる。

首から上に発疹が出ると「失明・難聴・顔面麻痺」といった重篤な症状につながる可能性があるため、全身症状を引き起こす前に早期治療を受けることが重要です。皮膚に違和感、ピリピリした痛みが出た時は早めにかかりつけ医に相談・受診しましょう。

带状疱疹は予防できます

带状疱疹はワクチン接種により予防できます。置戸町では50歳以上の方を対象に令和6年5月より接種費用の一部助成を行っています。別表を参考に、ワクチン接種の費用助成を希望される方は地域福祉センター健康推進係（☎52-3333）までご連絡ください。

別表【ワクチンの種類と特徴】

ワクチンの種類	水痘ワクチン (生ワクチン)	带状疱疹ワクチン (不活化ワクチン)
接種回数／方法	1回／皮下注射	2回／筋肉注射
副反応	注射部位の痛み、赤み、かゆみ、腫れ、発熱	注射部位の痛み、赤み、腫れ、筋肉痛、頭痛、疲労、胃腸症状
重大な副反応	アナフィラキシー 血小板減少性紫斑病 無菌性髄膜炎	ショック（冷汗、めまい、意識消失） アナフィラキシー
発症予防効果	接種後5年 40%程度	接種後10年 73.2%
置戸町費用助成額	4,000円	12,000円／回
接種医療機関	置戸赤十字病院	

地域おこし協力隊活動日誌

＼ こんにちば～ん /

地域おこし協力隊員 田村 大輔

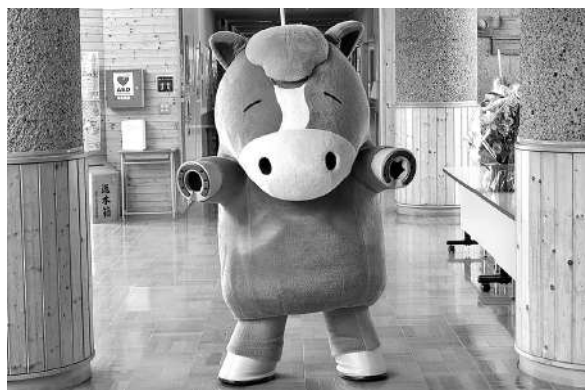
地域おこし協力隊『おけばんばくん』担当の田村大輔です。おかげさまで『おけばんばくんの人』と町内の多くの方に認知していただけたようで、町内をおけばんばくんと一緒に歩いていると「ああ、あなたね」と言っていたくことも多くなり、おけばんばくん共々大変うれしく思っています。

さて、協力隊として3年目に入り、残りの任期期間も半年を切ってしまいました。任期終了後に置戸町に残れるかどうか、この半年が勝負の分かれ目になると思っています。任期後として私が考えている事業はイコールで、現在までやってきたおけばんばくんのSNS事業や町内外のイベントへおけばんばくんとしての出演、観光協会員として取り組んでいる特産品の開発

や販売など、やること自体はそれほど変わらずにさらにそれをブラッシュアップしていくことになるのかなと考えています。

おかげさまで今年に販売を開始した今治タオルを使ったサウナタオル『おけばんばくんMOKU U』の売れ行きも好調であり、現在開発中の置戸町産ヤーコンを使ったヤーコンシロップも最終段階までできています。また、企画中のアイテムもまだまだありますので、任期中に町民の皆さんに喜んでいただけるような特産品をお目にかけられると思います。そしてその品が皆さんの手に取っていただき、新名物などになっていくことがあれば、私の今後も含めた上で非常に嬉しく思います。

今後とも～、のんびり元気にがんばらば～



喜びと悲しみ(敬称略)

■お悔やみ申し上げます

○木村 開	82歳	勝山新生	4/9
○戸田 末春	87歳	拓殖	4/10
○安 喜義	93歳	常盤	4/20

○小岩 昌子	87歳	中央	4/25
○上野 政廣	69歳	新光	4/26

人の動き

●世帯数	1,353世帯(+9世帯)
●人 □	2,570人(+5人)
●男1,186人(+2人) 女1,384人(+3人)	
令和6年4月30日現在()内は3月末比	

置戸の情報をインターネットでチェック!



人と、木と、おけと



ホームページ



YouTube

■今月号の表紙：4月25日、こどもセンターどんぐり「一日ちびっ子消防士」